Vol. 27　R8.10.16

「富山市立大庄小学校」で出前講座！ “土砂災害の実験を体験”



今年の７月に続き、５年生に向けた出前講座を１０月１６日に実施しました。前回はさまざまな土砂災害の種類と砂防堰堤の役割、そして暴れ川として有名な常願寺川の特徴と、立山カルデラ内で行われている砂防事業について学びました。今回はより理解を深めるため、屋内で土石流をはじめとした土砂災害に対応する砂防施設を再現した「ミニ模型」を用いた実験を体験したあと、屋外に移動して「砂防堰堤模型」を設置して、水の流れや土砂の動きから砂防堰堤の効果について学びました。

屋内での講座・模型実験の様子













開催日：令和８年１０月１６日（金）
場　所：富山市立大庄小学校
参加者：５年生（２８名）
◆今回の出前講座は「斜面防災対策技術協会富山支部」が主催となり、当事務所が支援したものです



屋外での実験の様子





